



夜明けから日没まで散水ヘリに給水を行う消防団員の皆さん

## 4.11 棚横手山火災 91haを焼失して鎮火

### 市消防団が消火活動に大奮闘

4日間燃え続けた火災に延べ1,459人の消防団員が出動。火災現場においても懸命に活動する姿があった

- 特集 3月定例会レポート 議案の審議 P2～  
父子家庭に月額1万円の福祉手当を支給  
新しい議長に平塚義議員が当選  
県立射撃場移転設置の中止に関する請願を不採択
- 市民フォーラム「わたしの夢」 P5
- 新年度予算の審議 P6～  
149億8800万円の中身を問う
- 一般質問 9人が登壇し、市政を問う P11～  
県立射撃場移転計画の明確な判断を  
小学校高学年 英語活動実施への取り組みは ほか

## 49案件を可決

## 月額1万円の福祉手当を支給

平成21年甲州市議会3月定例会は、3月3日から25日までの23日間の会期で開かれ、平成21年度一般会計予算案、条例案、請願など49件の事件について、慎重な審議を行いました。最終日には、「県立射撃場移転設置中止の意見書の提出を求める請願」について活発な討論が行われました。主な審議内容を要約してお伝えします。

## 21年度各会計予算を可決

◆甲州市父子家庭福祉手当条例制定については、母親と生計を同じくしていない児童が養育される家庭の生活安定などを図るため、その児童について月額1万円の父子家庭福祉手当を支給し、父子家庭の福祉増進を図るため制定するもので、可決しました。

◆甲州市長等の給与及び旅費条例等の一部を改正する条例制定については、市財政健全化等の理由から、市長等の給料月額削減措置を引き続き1年間延

長するため制定するものです。本会議では、「可決すべきもの」とした総務常任委員会の委員長報告に異議が出され、討論・採決の結果、賛成多数で可決しました。

■委員長報告に反対討論  
矢野義典 この条例の適用期間は、平成22年3月31日までであり、現市長の任期を越えている。次期市長が誰であろうと、現市長が次期市長の給料を決めることは適正でない。よって委員長報告に反対する。



約150億円の平成21年度一般会計予算を可決した市議会。市当局には適正かつ効率的な予算執行が要求されている

## ■採決結果 賛成 14

廣瀬元久 田邊民男 廣瀬宗勝 佐藤栄也 岡武男 曾根益彦 平塚義

古屋久 夏八木盛男 廣瀬一 原勝 丸山国一 武藤雅美 中村勝彦

反対 5 都倉義男 野尻陽子 古屋匡三 廣瀬重治 矢野義典

◆平成21年度甲州市一般会計予算は、歳入歳出それぞれの総額を149億8800万円として、

原案どおり可決しました。(歳入歳出の内容は、7ページの円グラフを参照)

◆平成21年度の各特別会計・企業会計予算は、下水道事業特別会計予算に異議が出され、採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。また、他の16会計もそれぞれ可決しました。(各会計の歳入歳出総額及び事業収益・費用については、10ページの一覧表を参照)

## 条例制定案など

# 父子家庭に



老朽化により改築される塩山北小学校屋内運動場

◆平成20年度甲州市一般会計補正予算(第9号)は、4億3215万4000円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ157億9989万1000円としました。主な歳出内容は、農林水産業費へ有害鳥獣駆除対策費等に3150万9000円、教育費へ塩山北小学校屋内運動場改築事業費等に2億6873万1000円を追加しました。主な歳入内容は、地方交付税へ5000万円、国庫支

出金へ4億1252万9000円、市債へ1億580万円を追加し、市税を7101万6000円、財産収入を9999万9000円減額するもので、可決しました。

◆平成20年度甲州市下水道事業特別会計補正予算(第3号)は、総額を18億829万2000円としました。この補正予算案には異議が出され、採決の結果、賛成多数で可決しました。

◆副市長に県職員の深沢博昭氏(57・甲州市)を選任することに同意しました。

◆市監査委員に夏八木盛男議員(61・勝沼町菱山)を選任することに同意しました。

◆人権擁護委員に坂本喜代美氏(59・勝沼町小佐手)を推薦することに同意しました。

◆岩崎山保護財産区管理委員の補充選任に同意しました。

## 新しい議長に 平塚義議員が当選

### 議会構成の一部が変わる

3月定例会最終日には、正副議長選挙が行われました。新議長は選挙の結果、平塚義議員(61・勝沼町勝沼)に、副議長は指名選挙で中村勝彦議員(36・塩山竹森)が選ばれました。

【議長選挙】投票総数20票  
当選 平塚 義 (15票)

次点 廣瀬元久 (5票)  
【委員会構成】(委員長◎、副委員長○、年齢順)

◆総務常任委員会

◎武藤雅美 ○田邊民男  
廣瀬元久 廣瀬宗勝

古屋久 原勝 矢野義典  
中村勝彦

◆教育民生常任委員会

◎岡武男 ○佐藤栄也  
野尻陽子 夏八木盛男

矢野義典 丸山国一 桐原正仁

◆建設経済常任委員会

◎廣瀬重治 ○都倉義男  
曾根益彦 平塚義 古屋匡三 廣瀬一 桐原正仁 中村勝彦

◆議会運営委員会

◎古屋久 ○原勝 廣瀬元久 廣瀬宗勝 佐藤栄也 岡武男 廣瀬一 矢野義典

◆議会広報編集委員会

◎中村勝彦 ○廣瀬重治  
岡武男 古屋匡三 矢野義典 武藤雅美

◆議会改革調査特別委員会

◎廣瀬宗勝 ○矢野義典  
廣瀬元久 佐藤栄也

岡武男 古屋久 夏八木盛男 廣瀬重治 丸山国一 桐原正仁

◆監査委員 夏八木盛男

◎武藤雅美 ○田邊民男  
廣瀬元久 廣瀬宗勝

◆監査委員 夏八木盛男

# 請願

県立射撃場移転設置の中止を――

## 賛成多数で不採択

◆「県立射撃場移転設置中止の意見書の提出を求める請願」が提出され、審議を行いました。この請願は、塩山上小田原地区内に移転計画される県立射撃場の建設中止を求め



県立射撃場移転設置の中止にかかわる請願が審議された総務常任委員会には大勢の傍聴者が詰め掛けた

るもので、①民家に近すぎる、②土石流危険地域をさらに危険にする、③生活に使う水が鉛に汚染される危険がある、④射撃音の質が生活を不快にする、⑤自然環境ゾーン内に射撃場はふさわしくない、⑥住民第一の計画ではないことを理由に、上小田原小松尾組から提出されたものです。本会議では、本請願を不採択とした総務常任委員長と審査報告に異議が出されましたが、討論・採決の結果、委員長報告のとおり不採択としました。

■委員長報告に反対討論  
野尻陽子 射撃場の建設は、最も近い集落と区

の同意がない。行政側の説明だけでなく、反対住民の声も聞かなければならない。議員には、建設地に最も近い小松尾組の声を誠実に聞き、未来に悔いを残さぬように問題を解決することが求められている。よって本請願の継続審査を求める。

■委員長報告に賛成討論  
田邊民男 射撃場は、環境への配慮と安全を第一に計画されており、新たに国が策定した「鉛対策ガイドライン」に沿った施設である。また、神金地区区長会を含む8団体から建設推進を求める陳情書等が提出されていることや、県による施設へのアクセス道路の建設、利用者の来訪による近隣地域や本市の活性化などさまざまなメリットがあるため、不採択に賛成で

ある。

■委員長報告に反対討論  
矢野義典 射撃場建設予定地は、民間企業から寄附された土地であり、売ることでも貸すことも出来ない約束である。また、神金地区区長会から提出された建設推進を求める陳情書には、建設地に隣接する区の署名がない。よって、近隣地域の動向を見極めた後の判断が妥当と考え、本請願の継続審査を求める。

■採決結果 賛成 12  
田邊民男 廣瀬宗勝 佐藤栄也 岡武男 曾根益彦 平塚義 古屋久 夏八木盛男 廣瀬一 原勝武藤雅美 中村勝彦  
反対 6 (継続審査) 都倉義男 野尻陽子 古屋匡三 廣瀬重治 矢野義典 丸山国一  
棄権 1 廣瀬元久

## 議案の審議



## 笑顔のある幸せな暮らし

土屋裕輝さん(勝沼町勝沼)

わたしの夢は「幸せな人生を送る」ことです。好きな読書、仕事の合間に紅茶を飲み、勝沼盆地の移ろいゆく四季折々の美しい自然の中をジョギングし、たまにはぶどう畑で心地良い汗を流す。日々の疲れはうまいワインでいやし、明日への活力を得る。やがてしつかり者の奥さんと子宝に恵まれ、平凡とした家庭を築いていくでしょう。そこには、笑う角には福来るのように、周りの人々と共に笑い声の絶えない、笑顔に包まれた幸せな暮らしがあればいい、と思います。

この4月から新社会人としてスタートを切ったわたしですが、社会人の義務である納税をし、ささやかな夢に向かって勤労していきます。これこそが幸せの基盤となるのですから。



## 歴史を解き明かし伝えたい

佐藤美咲さん(大和町日影)

武田家終えんの地で知られているわたしの地元では、小学生は戦いの様子などを再現した勝頼公太鼓の演奏、中学生は侍女たちをしのぶ巫女の舞をしています。そんな所で育ったわたしは、しぜんと歴史やそこから生まれた文化に興味を持つようになりました。わたしは、歴史の中でも日本史が好きで、中学・高校で詳しく学んでいくうちに、「もっと知りたい」という思いが強くなっていきました。

今日でも、歴史がまだ明らかになっていない事があります。また、歴史書によって事柄に違いがあることが事実です。だから、いまだ知られていないような事実や、発見できていない事を自分の目で見て調べる。それを多くの人々に伝えていくことが、わたしの将来の夢です。



## 家族の幸せと喜びある農業

雨宮秀一さん(塩山竹森)

改めて「わたしの夢」を語れと言われると困ってしまいが、家族7人が元気で楽しく幸せに、そして気持ちよく暮らして行く事が当面の夢であろうか。例年、果樹農家は4月になると目の色が変わる。植物の活動が活発になり、農作業が忙しくなるからだ。作業の時期を失すると生育に追われることになるが、「収穫の喜び」を得るために、手間をかけ手順に従って、心を込めながら作業を進める。そして、食べた方に「おいしい」と言ってもらえることも農業者の喜びである。

仕事の疲れをいやすのは、3人の子どもたちと一緒に過ごす時である。テレビやゲームではなく、自転車やキャッチボールをしたり、お風呂に入ることも楽しいひとときである。両親、妻、子どもたちの笑顔を糧に、わたしの夢に向けた努力は続いていく。



## 食や芸術のエルドラードを

廣瀬菊美さん(塩山上萩原)

素朴な自然の中で心和むいやしの空間、旬の野菜を使った体に優しい料理。ゆったりとくつろぎ笑顔になれる、そしてコンサートや展示など文化・芸術の漂うそんな場所を作りたいと、10年前から考えていたその第一歩が昨年実現しました。「エルドラード」(スペイン語で理想郷又は黄金郷)と名付けた喫茶レストランです。店内では広い窓から降り注ぐ光を浴びて、伸び伸び育った植物たちがお出迎えしています。まだわたしは描いている夢にはたどり着いていませんが、今回あきらめなければ夢はかなうことを実感しました。

さらにこれからの出会いを大切に、感性と料理の腕を磨き、エルドラードと共に進化し、一日も早い夢の実現に向かって頑張りたいと思っています。

# 平成21年度の予算を審議

# 149億8800万円の中身を問う

## 一般会計

平成21年度の予算案は、各常任委員会へ所管事項ごとに付託され、3月13日から23日にかけて審議を行い、慎重審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。「市民福祉の向上に努めることを基本とし、少子高齢化社会に向けた地域福祉対策、観光・農業の振興、教育・文化の振興など、優先度、緊急性を考慮した予算」（施政方針の抜粋）となりました。主な質疑を要約してお伝えします。

### 個人市民税の滞納額

## 累計額は1億2196万円

#### 歳入

##### ■市税

問 個人市民税の滞納調停額を伺いたい。

答 税務課長 1億2196万円である。

問 借換債の制度は、21年度が最終だが計画どおりなのか。

答 財政課長 計画どおりである。132件で繰上償還額が16億4317万円。これに対して借り換え額が14億7560万円であり、

5年償還で、3億900万円の利子軽減になる。

■使用料及び手数料

問 市民バス事業は、収入である使用料が1340万円、歳出は1億577万円であるが、この収支で大丈夫なのか。

答 財政課長 乗車料金を300円に値上げした。観光客の利用があれば、収入が増加すると考えている。

問 市営住宅の入居率はどれくらいか。

答 財政課長 全部で297室あり、入居率は97.6%である。

■市債

問 起債が増えてきている。実質公債費比率は、21年度決算で適正化できるのか。

答 財政課長 臨時財政対策債の残高が増えても影響はない。3年後に影響が出てくるが、財政適正化計画により調整している。

■国庫支出金

問 平成20年度の生活保

#### 歳出

##### ■総務費

問 一般管理費の賃金は、何人分なのか。また、1人分の金額を伺いたい。

答 総務課長 臨時職員101人分と用務員8人分である。臨時職員は、1日6200円の賃金である。

問 花いっぱい運動事業は、どのようにやるのか。

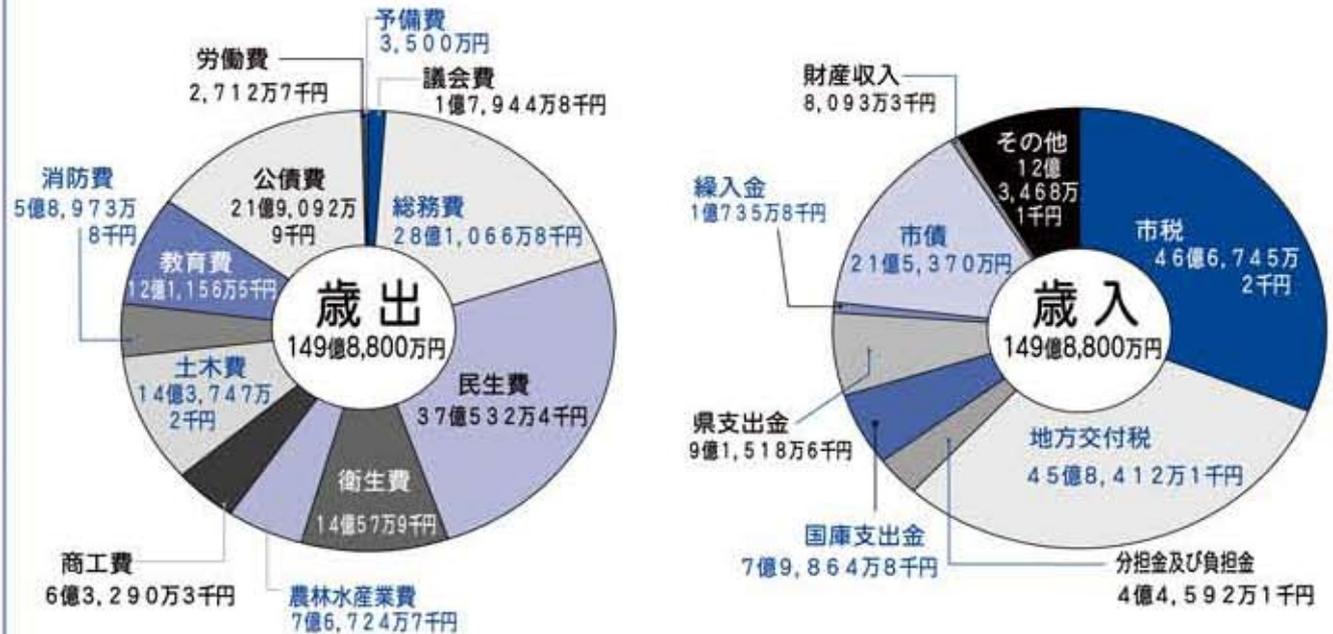
答 財政課長 まちづくり推進事業で一括し、熟年クラブに依頼していく。

問 新庁舎整備は2カ年事業だが、最初の工事範囲を伺いたい。また、地下のテナント計画はどうなっているのか。



平成21年度で最大事業となる本庁舎の移転整備。旧シルク改修のため7億353万6000円が計上された

## 平成21年度 一般会計の予算額 149億8,800万円



**勝沼児童クラブ  
東雲児童館**

**問** 国際交流事業によるアメリカのアイオワ州エイムズ市への訪問団は、何人を予定しているのか。

**答** 市民生活課長 市内中学生24人の予定である。

**問** カープミラーなどに旧市町村名の表示が残っているが、早めの改善が必要ではないか。

**答** 市民生活部長 目立つ部分から改めていく。

**■民生費**

**問** 社会福祉協議会への補助金が減額されたが、その金額はいくらか。

**答** 福祉介護課長 143万円を減額した。

**問** 改修の内容を聞いた

**答** 財政課長 10月に全体工事を着工する。来年6月に完成し、7月には移転したい。今年度の工事範囲は、地上部分及び地下のテナントスペースを除いた部分である。テナントは募集要項を作成し、11月頃から募集を行う。来年1月に店舗設計をして、庁舎と同時にオープンを考えている。

**問** 鈴宮寮の入所者数と施設の採算を伺いたい。

**答** 鈴宮寮長 現在75人が入所している。新年度予算では、赤字は見込んでいない。

**問** 鈴宮寮は、弁当や食料を市内業者から購入しておらず、苦情が出されている。仕入れは、市内業者で十分対応可能だが、寮長の見解を伺いたい。

**答** 鈴宮寮長 今後は精査して検討していく。

**問** 児童センター管理費が増額しているが内容は。

**答** 子育て対策課長 指定管理制度を導入していた

**問** 勝沼地域2カ所の児童センターを、市の直営にしたためである。

**問** 事業系ごみの運搬費と処理費の収支を伺いたい。

**答** 環境課長 赤字であるが、処理費を値上げすると不法投棄の増加が心配される。安くすると市外のごみが入り込んでくる心配がある。現在の処理費は、1キログラムあたり400円であり、妥当な額と考えている。

**問** リサイクルステーションの設置状況は。

**答** 環境課長 塩山・大和地域には、全区に設置さ

**問** 市民バスの利用増を目指すなら、使い易くなければならぬ。電車の到着と同時にバスが発車してしまふ場合があるが、乗客への配慮ができないか。

**答** 市民生活部長 市民懇談会でも指摘を受けた。時間的に余裕がある運行を行うため、新年度に時刻表の改正を予定している。



勝沼児童クラブと東雲児童館は4月から市が直接運営することになった

れている。勝沼地域は7カ所であるため、設置をお願いしているが設置場所が見つかからない状況である。

■教育費

問 B&Gプールは、小学校低学年が利用する際に保護者の引率が必要だが、引率がなくても利用できるようにできないか。

答 スポーツ振興課長

過去に事故があった。命にかかわる問題なので、引率は必要としていく。

■土木費

問 市営住宅の家賃滞納総額はいくらか。また、収納対策を伺いたい。

答 建設課長 約1300万円である。滞納整理要綱を定め、経験者を公募して収納を行っていく。

■地方債

問 合併特例債の総額を伺いたい。

答 財政課長 平成21年度末現在高は、47億2800万円である。

まほろば財団への

指定管理料は1350万円

■労働費

問 レックセンターは老朽化が進んでいるが、今後の方針は。また、管理人が住み込む必要があるのか。

答 農林商工課長 利用目的が体育施設的な傾向になっているため、教育委員会と相談して方向性を決めていきたい。管理体制は、今後検討していく。

■農林水産業費

問 農家と醸造会社による、甲州ぶどうの長期栽培契約への補助金制度について伺いたい。

答 農林商工課長 5年

以上の契約について1回補助する。金額は10ヶ当たり2万円である。

問 農地・水・農村環境

保全向上活動支援事業の内容と事業期間を伺いたい。

答 農林商工課長 地元

の方が気付いた箇所の補修、保全、整備等を行う。基本的な対象は38項目あり、事業期間は平成23年度までとなる。

■商工費

問 イベント等の見直し計画を伺いたい。



まほろば財団は天目の湯、道の駅など4施設の指定管理者となっている



市営住宅家賃の滞納者に対する収納対策強化が図られる

答 観光課長 観光振興計画を策定し、観光振興の

答 観光課長 4施設は、共通経費を含めて不足する見込みである。支払いは安定管理のためである。

いた。

問 大和地域の4施設は、まほろば財団が指定管理者である。1350万円の指定管理料を支払う理由を伺いたい。

答 観光産業部長 指定管理施設であるが、苦情や評判等も把握している。指定管理者には注意や指導をしている。今後は経過を見ながら対応していく。

在り方、宣伝、施設整備、イベントについて総括的に協議していく。

問 大菩薩の湯は非常に評判が悪いが、当局はどのように分析しているのか。

答 観光課長 4施設は、共通経費を含めて不足する見込みである。支払いは安定管理のためである。

## 市内の水道料金

### 2度目の改定を早期に検討

#### ■水道事業

問 合併後、速やかに料金の統一を行うことになった

答 水道課長 1回目の改定を

しているが、2回目の改定を

料金の改定時における水道審議会では、短期間で見直すという意見が出された。次の改定は、平成21年度に審議会を立ち上げて検討するためにも、早くに改定を検討したい。

#### ■簡易水道事業

問 平成21年度の簡易水道工事は、何カ所を予定しているのか。

答 水道課長 市道中萩原19号線の、配水管敷設替え工事など8件である。

#### ■下水道事業

問 公共下水道への接続率向上のための取り組みを伺いたい。

答 都市整備課長 現在の普及率は46割、接続率は

78・4割である。接続の際には、利子補給等の補てん制度を説明し、普及に努力している。

問 山里地域では、合併浄化槽の設置を検討しているのか。

答 建設部長 平成25年頃には、峽東流域の公共下水道計画を見直す必要がある。これを見据えて料金改定を含め、下水道審議委員の意見を聞きながら、公共下水道の全体計画を考えなければならぬ。山里地域への公共下水道整備は、莫大な予算が必要になるため、可能な限り合併浄化槽を設置していく。

#### ■国保税の資産割 廃止の検討経過は

#### ■国民健康保険事業

問 国保税が高いという声がある。以前、資産割の廃止を検討すると答弁しているが、その後の経過を伺いたい。

答 健康増進課長 県下

では、資産割を廃止しているところが増加している。いきなりの廃止は難しいが、税率を計画的に下げの中で最終的には廃止することを検討している。

#### ■診療所事業

問 閉所となった塩山診療所の借地料が計上されているが、その後の経過を伺いたい。また、大藤診療所では薬剤を処方する際に、薬の名前や注意事項が記載された説明書を発行していない。発行を望む声があるが対応できるか。

答 健康増進課長 借地の件は、庁内会議で今後の方向性を検討している。薬剤の説明書は、発行するよう努力していく。

問 大藤診療所の医師は、熱心で評判が高く、遠方から通院する人もいる。未永い勤務を望んでいるが、当局の考えを伺いたい。

答 保健福祉部長 会計収支も黒字である。医師には継続して勤務をいただくと考えている。



地域医療の進展に不可欠である大藤診療所。地域からも大きな期待が寄せられている

# オフシーズンの集客に努力を

## ■ぶどうの丘事業

問 10億円の売り上げの中で、棚卸資産購入限度額が5億円は多いのではないかと。また、労務管理において、有給休暇の取得や労働時間の配分による職員雇用の維持について、現状と今後の考え方を伺いたい。

## 答 ぶどうの丘事務局長

最大の販売商品はワインであり、高額な商品も多いため妥当な予算計上であると考えている。労務管理であるが、市の職員は条例に

定めがあり、ぶどうの丘職員もそれに準じて休暇を定めている。パート職員等への対応は、21年度に規則の整備を行っていく。

## 答 ぶどうの丘事業管理

者 できるだけ多くの方が働けるようにしている。今後は、若い人を企業職員として採用していく。

## 問 トンネルワインカー

ヴでもワインの販売をしているが、運営の活性化策を伺いたい。

## 答 ぶどうの丘事業管理

者 4月からは、ぶどうの丘の職員が説明員となるが、徹底した教育をしていく。地域のPRやワインの試飲も行う計画である。

## 問 ホテル稼働率は90

者 暫以上と報告されたが、オフシーズンには少ない部分もある。全職員で、お客様に歓迎される雰囲気づくりが必要ではないか。

## 答 ぶどうの丘事業管理

者 職員に対して、より徹底したサービス精神を植え付けていきたい。

問 温泉施設内に休憩所が必要ではないか。

## 答 ぶどうの丘事業管理

者 多くのお客様にご利用いただくため、入浴時間は3時間としている。長時間の滞在を求める方には、勝沼健康福祉センターを勧めている。観光施設の利点を生かすための運営である。

## ■介護保険事業

## 問 在宅介護プランのメ

ニューに、散歩が認められたようだが間違いはないか。

## 答 福祉介護課長 本市

では、まだ認めていない。本市の在宅メニューにも加えてほしいかどうか。

## 答 福祉介護課長 今後

の検討課題としたい。

## ■居宅介護予防支援事業

問 この事業の利用状況は横ばいだが見解は。

## 答 福祉保健部長 介護

保険の要支援者に対するサービスであるため、予算的に大きな変動はない。

## ■訪問看護事業費を

100万円増額

## ■訪問看護事業

問 高齢化社会において、在宅介護が増加する中で、本事業の需要が伸びていないが原因は何か。

## 答 福祉保健部長 訪問

看護は、医師の判断と指示により、必要性が認められた方がサービスを受けるための事業であるからだ。

## 答 福祉介護課長 予算

的には、前年度より100万円の増額である。必要に応じて予算補正を行いたいと考えている。

## ■勝沼病院事業

問 病院施設の老朽化が進んでいるが、修繕費や改修費の計上はあるのか。

## 答 勝沼市民福祉課長

屋内消火栓の整備に向けて、調査設計委託料を計上してある。

## 平成21年度 特別会計・企業会計の予算額

国民健康保険事業特別会計	歳入歳出	39億8,695万1千円
診療所事業特別会計	歳入歳出	9,752万9千円
老人保健特別会計	歳入歳出	1,449万8千円
後期高齢者医療特別会計	歳入歳出	3億6,267万7千円
介護保険事業特別会計	歳入歳出	24億3,848万8千円
居宅介護予防支援事業特別会計	歳入歳出	847万5千円
訪問看護事業特別会計	歳入歳出	6,458万1千円
下水道事業特別会計	歳入歳出	20億1,665万4千円
簡易水道事業特別会計	歳入歳出	5億2,189万2千円
大藤財産区特別会計	歳入歳出	518万5千円
神金財産区特別会計	歳入歳出	572万3千円
萩原山財産区特別会計	歳入歳出	1,680万円
竹森入財産区特別会計	歳入歳出	144万7千円
岩崎山保護財産区管理会特別会計	歳入歳出	49万1千円
水道事業会計	事業収益	4億4,550万4千円
	事業費用	4億4,550万4千円
ぶどうの丘事業会計	事業収益	10億902万5千円
	事業費用	9億8,375万7千円
勝沼病院事業会計	事業収益	2,061万5千円
	事業費用	2,061万5千円

# 市政を問う

3月議会では9人が一般質問を行いました。  
それぞれ要約してお伝えします。

## 一般質問 矢野義典議員

### Q 妊婦健診の無料化実施を

### A 新年度予算に必要経費を予算化

**問** 妊婦健診14回分の無料化を実施すべきと考えるがどうか。

**答** 福祉保健部長 平成21年度予算に現行の5回分に加え、残り9回分の必要経費を予算計上して助成を行う。なお、市町村が行う助成の回数及び金額は県下統一であり、9回分の健診は、1回につき6000円が限度額となる。

**問** 緊急措置である子育て

て応援特別手当への対応について伺いたい。

**答** 福祉保健部長 18歳以下の子どもがいる家庭で、第2子以下が3歳から5歳に該当する場合に、1人当たり3万6000円を世帯主に支給する。本市では所得制限は設定せず、原則として口座振り込みとする。受付期間は4月から10月までとし、4月は第一週を除き、各土曜・日曜日の受付

も行う。

**問** 幼稚園や保育園、認定こども園などの環境整備を進めるため、各都道府県

に安心こども基金が創設された。本市への予算配分はいつになるのか。

**答** 福祉保健部長 市町村の実情に応じて、県との協議により決定される。

### 定額給付金の支給開始はいつか

**問** 定額給付金の事務体制、支給時期、支給方法について伺いたい。

**答** 総務企画部長 担当は政策秘書課であり、受付事務は市民生活課と各総合局で対応する。4月下旬頃に支給を開始する見通しである。支給は口座振り込みを原則とする。

**問** 定額給付金を地域活性化につなげるため、プレミアム付き商品券の発行を計画しているのか。

**答** 総務企画部長 商工会との協議が整わないため、発行の計画はない。

**問** 本市における地域活性化生活対策臨時交付金の配分額と用途を伺いたい。

**答** 総務企画部長 交付金額は、約3億1950万円である。主な用途は、市民バス運行費に7000万円、道路維持や水路改修費に7800万円、橋りょう維持修繕費に3400万円、有害鳥獣駆除対策費に2270万円、塩山北小学校屋内運動場の耐震工事等に3490万円、在宅高齢者生活支援事業費に500万円、庁舎移転整備事業費に2458万9000円である。

**問** ふるさと雇用再生特別交付金の活用方法と緊急雇用創設事業の取り組みを伺いたい。

**答** 観光産業部長 ふるさと雇用再生特別事業では、地域活動支援センターなどの製品の販売促進を3年間実施する。また、緊急雇用創設事業は、市営住宅使用料未納者に対する督促及び収納事業など6事業を実施していく。

**問** 介護報酬3割増による介護保険制度への影響と介護予防策を伺いたい。

**答** 福祉保健部長 介護従事者の処遇などが改善されると考える。しかし、3割の増は保険料の上昇につながるため、介護保険給付費支払い準備基金や介護従事者処遇改善臨時交付金を活用して上昇を抑えた。介護予防策は、自立した生活が継続できるよう、生活機能評価、運動機能向上教室、転倒骨折予防教室、認知症予防教室など専門家の指導や助言により、各事業を推進している。



少子化対策はもちろん、安心して出産できる環境づくりのため妊婦健診の無料化が実施される

一般質問  
質問  
廣瀬重治議員

Q リサイクル・ステーション  
管理責任はどこにあるのか

A 管理運営は各区にお願いしている

問 リサイクル・ステーションは、どのような経緯で設置され、管理責任はどこにあるのか伺いたい。

答 市民生活部長 区から希望があれば、設置場所の確保と管理運営をお願いしている。

問 リサイクル・ステーションに不法投棄されたごみの片付けは、区の役員が行っているが限界がある。行政による回収システムの確立を望むがどうか。

答 市民生活部長 いくつかの方法が考えられるが、

効果がある具体的な対策を検討していきたい。

問 景気の低迷が続いている。市当局は、本市の実体経済をどのように把握しているのか。

答 観光産業部長 基幹産業である農業は、農家戸数が減少を続け、生産販売額も落ち込んでいる。商業は、生産の減少傾向が強まり、需要においても個人消費が落ち込んでいる。工業は、受注と生産の減少が続くと予測している。

の生産性を高めるため、農業生産法人の支援や特定法人貸し付け事業の推進、耕作放棄地の再生利用緊急交付金事業などの活用、有害鳥獣防護柵設置事業の継続、果樹生産物のPR活動などに取り組んでいく。商工業では、空き地・空き店舗利用促進事業の継続支援、低利資金の融資、新設や増設する企業への奨励制度適用などを行っていく。

問 現状では成果が上がっていないと感じる。新たな施策はないのか。

答 市民生活部長 県外から転入された皆さんに、本市の魅力を県外に発信していただくことなどを検討している。



不法投棄が繰り返されるリサイクルステーション。モラルの向上と回収システムの構築が課題となる

答 市長 市内には大企業がないため景気低迷のダメージは少ないが、全体的に精神的な影響は大きくなっている。

景気低迷に対する  
具体的対策を示せ

問 市内経済の見通しを考えたが、どのような具体的対策を講じるのか。

答 観光産業部長 農業

問 21年度予算に計上された新庁舎移転整備費は、総額約9億円の事業である。景気が低迷する中で、市内の建設業などに発注を行い、9億円を市内に直接還元させる方策はないのか。

答 副市長 当然、市内経済の活性化は最優先に考えている。しかし工事契約等は法の制約があり、公平・公正が求められる。その中で市内経済の活性化についても検討している。

問 県外から転入した方が多く住んでいる神金地区には、県立射撃場移転計画があり、その市民を含んだ組から反対がある。転入を促進する上でマイナズと考えるが、地元に対してどのような説明をしてきたのか伺いたい。

答 副市長 地元の皆さんのご理解をいただくことを第一として、段階的に説明を行ってきた。

問 都会からの転入者数

問 峡東地域3市の合併構想に具体性はあるのか。

答 市長 現在、具体的な動きはない。



早期の改良拡幅が待たれる国道411号線  
(西広門田・等々力線区間)

**問** 国民健康保険税の滞納世帯の子どもたちに対する保険給付について、現状を伺いたい。

**答** 福祉保健部長 4月から滞納世帯の中学生以下には、6カ月間の短期被保険者証が交付される。

**問** その交付対象を高校生にまで拡大できないか。

**答** 福祉保健部長 高校進学ではなく、就職して保

**問** 近代産業遺産である宮光園主屋修復事業の観光面及び文化面における活用を伺いたい。

**答** 観光産業部長 仮オープンが平成22年度であり、主屋及び発見された資料の展示機能と観光機能を持たせる予定である。

**問** 宮光園だけでなく、市内の近代遺産を掘り起こす必要があると考えるがどうか。

**答** 観光産業部長 4月に甘草屋敷で雨宮敬次郎と

**問** 国土交通省の国土形成計画の進捗状況について、本市の進捗状況を伺いたい。

**答** 建設部長 県事業により20年度から8年間で、延長20000m、幅員13mを整備予定である。今後は用地説明会などを行う。

**問** 市道下萩原22号線の供用開始はいつか。

**答** 建設部長 平成21年11月を予定している。

**問** ぶどうの丘事業管理者が就任して1年が経過したが、20年度の経営における総括を伺いたい。また、ホテルの増築について現在の考えを伺いたい。

**答** ぶどうの丘事業管理者 特産であるワインの販売を通して、本市の良さを全国にアピールできた。宣伝活動により、来場者数及び売り上げも増加した。ホテルの増築は、収益を上げながら努力していきたい。

**問** 統一的なサインシステムの構築の考えは。

**答** 市民生活部長 財政面を考慮しながら、一体感のある構築に努めたい。

一般質問  
丸山国一議員

Q 21年度予算の税収入の落ち込みは

A 前年度対比で3・5割の減少である

**問** 総額149億8800万円となる新年度一般会計予算案が示された。自主財源である税収の落ち込みについて、見通しを伺いたい。

**答** 総務企画部長 景気低迷に伴い、前年度当初予算と比べ1億6847万円、3・5割の減となった。住民税は、景気低迷を考慮した内容を計上し、固定資産

税は、20年度の評価替えによる適正な課税を行った結果、全体的に減少した予算編成となった。

**問** 歳入における、法人市民税と固定資産税の算出根拠を伺いたい。

**答** 総務企画部長 法人市民税は、20年度最終調定見込み額に96・7割を乗じ、これに均等割額を加えたものである。固定資産税は、

評価替えにより算定した土地、家屋、償却資産のそれぞれの額に97割の徴収率を乗じて合計し、滞納分を加えたものである。

**問** 本庁舎移転のため、旧シルクを5億6400万円取得したが、実質公債費比率への影響はあるか。

**答** 総務企画部長 直接的な影響はない。

**問** 近代産業遺産である宮光園主屋修復事業の観光面及び文化面における活用を伺いたい。

**答** 観光産業部長 仮オープンが平成22年度であり、主屋及び発見された資料の展示機能と観光機能を持たせる予定である。

**問** 宮光園主屋修復後の活用策は

**答** 建設部長 県事業により20年度から8年間で、延長20000m、幅員13mを整備予定である。今後は用地説明会などを行う。

**問** 市道下萩原22号線の供用開始はいつか。

**答** 建設部長 平成21年11月を予定している。

**問** ぶどうの丘事業管理者が就任して1年が経過したが、20年度の経営における総括を伺いたい。また、ホテルの増築について現在の考えを伺いたい。

**答** ぶどうの丘事業管理者 特産であるワインの販売を通して、本市の良さを全国にアピールできた。宣伝活動により、来場者数及び売り上げも増加した。ホテルの増築は、収益を上げながら努力していきたい。

**問** 統一的なサインシステムの構築の考えは。

**答** 市民生活部長 財政面を考慮しながら、一体感のある構築に努めたい。

中央線展を計画中である。5月には、横浜で雨宮敬次郎に関する資料の展示等も行う予定である。

一般質問  
廣瀬 一議員

射撃場 移転問題 地区説明会の経過内容は

A 7回の説明会で理解を求めてきた

問 県立射撃場移転建設の地区説明会について、平成20年10月以降の経過を伺いたい。

答 総務企画部長 神金 地区の住民に対して、建設予定地の変更経過、全体計画、防災計画、鉛対策、排水計画等について7回の説明と関係調査を行い、理解を求めてきた。



射撃場の鉛問題は環境省で定めた「鉛対策ガイドライン」に沿って万全な対策が講じられる

アスファルトが舗装される。射撃場全面の切り土のり面には、モルタルを拭き付け、その他には遮水シートが敷かれるため、鉛の害はないと考えるがどうか。

答 総務企画部長 環境省が策定した鉛対策ガイドラインの基準に沿った施設計画である。できるだけ早期の鉛弾の回収に重点を置き、鉛の散弾を直接土壌に

接触させないなどの対処法が採用される。さらに着弾範囲の雨水は、鉛吸着槽を通して放流し、地下水と表流水の水質検査を定期的実施するため、鉛汚染には万全な対策が講じられている施設と理解している。

防災対策のため えん堤2基を設置

問 土砂災害などの防災対策は、河川改修や砂防ダムの建設により安心できると考えるがどうか。

答 総務企画部長 建設予定地内の地質調査の結果を踏まえて、必要な対策を行っていく。また、防災対策に万全を期するため、施設下流部には2基の防災えん堤を設置すると共に、すべての未整備水路を改修する計画である。

問 射撃音の影響であるが、騒音対策について内容を伺いたい。

答 総務企画部長 射撃音の測定は、地元住民の立会いで実施した。最も近い集落における静寂状態の音量は、44から47デシベルであり、射撃音はこの値以下であった。防音対策としては、射場の高さを低くして、背後に防音壁を設置するなど射撃音が場外に漏れにくい構造とする。

問 建設予定地から民家までの距離を伺いたい。

答 総務企画部長 射台から最も近い民家までの距離は、約460メートルである。

問 市当局の答弁と反対している人たちの主張は、かなり異なっている。反対者には、銃器そのものに対する不安感があると考えられる。

要である。狩猟銃の所持免許証更新時には、射撃場に

おける実射が義務であり、狩猟人口を維持するためには射撃場が必要である。「銃は危険である」という思い込みだけで、反対して良いのかと考える。施設の完成予定は平成23年10月であるが、今後のスケジュールを伺いたい。

答 総務企画部長 進入路工事は平成21年5月から23年3月まで、造成工事は22年1月から12月頃まで、建築設備や外溝等の工事は23年1月から12月頃の計画である。これらと平行して、えん堤や河川改修等の防災工事などが行われる。全体計画では、平成21年度から23年度までの3カ年事業である。

問 市内の行政区は、それぞれ戸数に大差があり、再編が必要と考える。2年半前にも同じ質問をしたが、これまでどのような検討や努力をしてきたのか。

答 市長 各区の地理的条件、風習や歴史などがあり、抜本的な意見が得られていない。区や組の再編は、行政の一方的な判断で行うべきではない。区民の皆さんのご理解を得るため、引き続き努力していきたい。

一般質問  
武藤雅美議員

Q 県営畑総整備事業の進行状況は

A 玉宮・大藤と日川右岸の両地区で実施

問 市内における県営畑地帯総合整備事業の進行状況を伺いたい。

答 観光産業部長 平成17年度から玉宮・大藤地区の239畝、平成20年度から日川右岸地区の13・6畝を対象に実施している。それぞれの進行率は、玉宮・大藤が69・1割、日川右岸が2・9割である。

問 菱山地区内のフルーツライン沿いに、観光客で賑わう大日影トンネル遊歩道の入口があるが、この周辺に農産物の直売所を建設したらどうか。

答 観光産業部長 フルーツライン周辺の既存直売施設や交通量の状況、市の活性化の有無などを踏まえ、検討していきたい。

問 果樹農家支援策である果樹共済制度への加入助成の見直しと、ワイン原料ぶどうの長期契約栽培奨励制度の創設について、内容を伺いたい。



農道整備や農業振興など、県営畑総整備事業の果たす役割は大きい

答 観光産業部長 果樹共済掛け金の加入者負担分に対して、30割の補助支援を行う。また、甲州種をワイン原料ぶどうとして栽培する農家とワイン醸造会社

が、5年以上の長期栽培契約をした場合に、農家に対して10万円当たり2万円の奨励金を交付する。

問 「山梨勝沼」という商標が中国で登録申請されたのか。また、県などに対応を働きかけたのか。

答 観光産業部長 県で

は、異議申し立ての準備を進めている。公告後3カ月間が異議申し立ての期間であるため、県に対して対応を強く要請している。

ぶどうの丘の職員研修の現状は

問 観光地が評価される要素として、接客態度やマナーがある。ぶどうの丘における職員研修の現状や考え方を伺いたい。

答 ぶどうの丘事業管理者 パートなどの臨時職員を含め、日頃から厳しく指導している。今後は専門家を講師に迎えることも検討していきたい。

問 数年前、ぶどうの丘には、待遇改善を求めて組合が組織されたが、職員の身分などを含め現在の状況を伺いたい。

答 ぶどうの丘事業管理者 組合側は、さまざまな問題を団体交渉してくるが、

条例や規則に基づきながら一歩一歩解決していく。

問 多くのワインを販売するぶどうの丘に、ワインアドバイザーを配置したらどうか。

答 ぶどうの丘事業管理者 今後は、ワインに関する知識などを職員に習得させ、お客様に説明できる体制を作っていく。

問 推奨ワインと原産地呼称ワインについて、販売方法を伺いたい。

答 ぶどうの丘事業管理者 それぞれの販売場所を設置していく。

問 トンネルワインカーヴ管理棟での、ワイン販売を強化するべきではないか。

答 ぶどうの丘事業管理者 新年度から繁忙期の土曜・日曜・祭日に販売をしていく。

問 勝沼・大和地域における、その他プラの回収はいつから行うのか。また、台所用品や玩具などのプラスチック製品は、リサイクルされるのか。

答 市民生活部長 平成21年度以降の回収開始を目指し、検討していく。玩具などは、リサイクルの対象品目外である。

# 一般質問

田邊民男議員

Q

## 県立射撃場移転計画の明確な判断を

A

## 地元の理解を求めて推進していく

**問** 神金地区に建設計画がある県立射撃場について、市長のはっきりとした答弁を伺いたい。

**答** 市長 地元住民の皆さんに理解を求めるとともに、建設を推進していく考えである。

**問** 神金地区小松尾組の住民は、建設反対を表明しているがどのように対応するのか。

**答** 副市長 地元地域の安心安全を最優先した射撃場が建設されるよう、県に強く働き掛けていく。

**問** 市長は「積極的に農業振興を推進していく」と述べている。過去3年間の農林業予算額は、7億円から10億円であり、市の基幹産業にもかかわらず全体予算額の5割弱である。この状況には疑問が残るが、21年度における農林業予算の特色を伺いたい。

**答** 市長 農業災害に備えた果樹共済加入促進への

支援策、農家とワイナリーによる長期契約栽培奨励制度の創設などが主な施策である。本市の農業が未来に向けて光り輝くためには、農家・農協・行政が良好な信頼関係を築くことが重要と考える。今後も農家の声



県立射撃場移転計画の推進を明言する田邊市長

を積極的に取り入れながら取り組んでいきたい。

**問** 耕作放棄地は、高齢化や鳥獣被害により確実に増加している。昨年の調査結果を伺いたい。

**答** 観光産業部長 耕作放棄地は161戸であり、

3年前と比べ50割が増加した。本年度は、耕作放棄地再生活用5カ年計画を策定した。21年度は、対策協議会を設置して、解消に向けて取り組んでいく。対策として補助金制度があり、再生可能な放棄地の整備と管理を行い、耕作希望者が営農する場合は、10戸当たり50万円の事業経費に対して、2分の1が交付される。また、放棄地を再生利用する借主に対して、整地経費について10戸当たり10万円の事業に対し、5万円を限度に支援を行う。

**問** 市内のNPO法人が、耕作放棄地を活用して学校農園や体験農園を開設している。市でも耕作放棄地対策及び世代間交流や地域貢献の観点から、学校や老人クラブ等の協力を得ながら、

**答** 観光産業部長 新規就農者からの相談業務を充実させ、モデルケースの構築に努力していく。

**問** 所有農地の集積について考えを伺いたい。

**答** 観光産業部長 農地交換による集積は、法的な制約があるが税制上の特例措置を受けられる。交換希望があれば、農業委員会へ相談をしてほしい。

**問** 農作業によるせん定枝の焼却は、煙や火災誘発の可能性が問題視されている。市はせん定枝をチップ化して堆肥にする事業に取り組む、チップ化する機械の購入に対して補助金を支給したらどうか。

**答** 観光産業部長 関係機関と連携を図り、検討していきたい。

**学校農園等を開設し耕作放棄地の活用を**

取り組んだらどうか。  
**答** 観光産業部長 学校農園は、全小学校と、中学校1校が取り組んでいる。今後も教育委員会と連携しながら、耕作放棄地の利用推進に努めていきたい。

**問** 農業への関心が高まる中で、空き家バンク制度と耕作放棄地を合わせたモデルケースを考えることはできないか。

**答** 観光産業部長 新規就農者からの相談業務を充実させ、モデルケースの構築に努力していく。

**問** 所有農地の集積について考えを伺いたい。

**答** 観光産業部長 農地交換による集積は、法的な制約があるが税制上の特例措置を受けられる。交換希望があれば、農業委員会へ相談をしてほしい。

**問** 農作業によるせん定枝の焼却は、煙や火災誘発の可能性が問題視されている。市はせん定枝をチップ化して堆肥にする事業に取り組む、チップ化する機械の購入に対して補助金を支給したらどうか。

**答** 観光産業部長 関係機関と連携を図り、検討していきたい。

**学校農園等を開設し耕作放棄地の活用を**

一般質問  
古屋 久議員

有害鳥獣駆除対策の推進状況は

A 防護柵等を計画的に設置している

問 平成20年度における有害鳥獣防護柵の設置状況と21年度の設置計画を伺いたい。

答 観光産業部長 20年度は、塩山藤木地内に913戸、塩山千野地内に560戸の防護柵を、大和町古

部及び宮本本地内に304戸、大和町日影地内に123戸の電気柵を設置した。また、塩山千野地内と竹森地内に2152戸のかさ上げ柵を藤木地内に1000戸の防護柵と、大和町古部及び宮

本地域に500戸の電気柵を設置する。かさ上げ柵は、塩山竹森地内に2200戸と3000戸、塩山下小田原地内に2500戸を計画している。

度は約25戸を実施し、21年度は30戸を計画している。

問 間伐材の利用について考えはあるか。

答 観光産業部長 富士川上流域木材安定協議会の指針を踏まえ、森林所有者などと連携を図り、利活用を推進していく。

問 市有林と学校林の管理状況を伺いたい。

答 総務企画部長 市有林は、森林が持つ多面的機能に配慮しながら、重視すべき機能に応じた総合的な整備と保全を行っていく。

問 市有林と学校林の伐採期の予定を伺いたい。

答 総務企画部長 長伐期施業を基本に検討していきたい。



新年度では有害鳥獣駆除対策費として6.865万円が予算化された

問 防護柵が未設置である地域の計画を伺いたい。

答 観光産業部長 基本的には地域からの設置要望により整備を行うが、その地域で防護柵設置管理組合を立ち上げ、事業に取り組むことが必要になる。

問 状況に応じて、防護柵管理組合への財政的な支援が必要ではないか。

答 観光産業部長 維持管理に必要な経費は、管理組合の負担が原則である。適正管理の中で大規模に破損した場合は、市と管理組合の協議により対応する。

問 間伐材の搬出には、簡易作業道の開設が必要と考えるがどうか。

答 観光産業部長 森林整備地域活動支援交付金事業を活用しながら開設を推進していく。

問 市有林と学校林の伐採期の予定を伺いたい。

答 総務企画部長 長伐期施業を基本に検討していきたい。

問 市有林と学校林の伐採期の予定を伺いたい。

答 総務企画部長 長伐期施業を基本に検討していきたい。

問 森林を整備する環境公益林整備支援事業の実施状況と21年度の実施計画を伺いたい。

答 観光産業部長 20年

問 マツクイムシ被害の対応と、今後の対策について伺いたい。

答 観光産業部長 伐倒薬剤処理を150・67立方メートル実施した。21年度は伐倒薬剤処理と伐倒燻蒸処理を70立方メートル、地上散布処理

問 森林保全の一環として、体験学習の中で学校林を活用できないか。

答 教育長 峡東林務環境事務所等の指導を受けながら検討していく。

問 学校林を生きた教材として管理し、積極的に取り組むことが大切であると考える。

# 一般質問

岡 武男議員

## Q 小学校 高学年 英語活動実施への取り組みは

### A 英語指導助手を増員して対応

**問** 学校支援ボランティア事業の進行状況と地域コーディネーターの充実について伺いたい。

**答** 教育委員長 5つの中学校区すべてに地域教育協議会を設置し、現在59人が活動を行っている。地域コーディネーターの充実は検討していきたい。

**問** 平成23年度から小学校5・6年生を対象に英語活動が完全実施される。21・22年度は移行期となるが、取り組みを伺いたい。

**答** 教育長 生の英語に接する機会を増やすため、小中学校に配置する英語指導助手を1人増員する。

**問** 文部科学省は子どもたちについて、小中学校への携帯電話の持ち込みを原則禁止する通知を出したが、本市の対応を伺いたい。

**答** 教育長 携帯電話の所有率は、小学生が18・1割、中学生が54・2割である。本市では学校への持ち込み



全国体力テストの結果、市内小中学生は、ほぼ全国平均値を上回っていた

を禁止している。やむを得ない場合は、許可申請により例外的に認める。

**問** 学習支援が必要な子どもたちのため、学校支援スタッフが活動している。支援状況と今後の対応について伺いたい。

**答** 教育委員長 現在、学習支援講師8人、特別支援委員4人の体制で支援している。今後は学習支援講師を1人増やすと共に、特別支援委員の配置時間を延長していく。

**問** 全国学力テストの結果

果公表について、本市の考え方を伺いたい。

**答** 教育長 本市は公開しないが、テスト結果を有効に活用するよう指導している。

**問** 不登校の現状と今後の対応を伺いたい。

**答** 教育長 市内の小中学校では、2学期末で24人の不登校があり、個々への対応が必要である。学校支援スタッフの増員を図り、学校と連携を深めながら取り組んでいる。

### 児童生徒たちの体力向上に努力を

**問** 全国体力テストが実施された。子どもたちの体力向上を図るための対応について伺いたい。

**答** 教育長 「運動の日常化」が指導重点項目のひとつである。各学校の取り組みにより、体力づくりに励んでいく。

**問** 耕作地の集積による農作業省力化への取り組みを伺いたい。

**答** 観光産業部長 県営畑整備事業による、ほ場整備が有効である。各耕作者の同意など条件が整えば事業を推進していく。

**問** 県営畑整備事業における玉宮・大藤地区の進行状況を伺いたい。

**答** 観光産業部長 県と協議した結果、歩道付きの橋りょうが整備される。また、幹線道路への歩道設置も協議していく考えだ。

**問** 指定管理者制度における公共施設活用検討委員会の審議内容を伺いたい。

**答** 総務企画部長 指定管理者への評価は各担当課で行う。事業改善が必要な場合は、活用検討委員会で指導内容を検討する。

**問** 平成21年度予算の市債と公債費の計上額の根拠と将来負担比率の見直しについて伺いたい。

**答** 総務企画部長 市債と公債費は、公債費負担適正化計画に沿って計上した。今後も市債の借り入れ抑制を図り、21年度決算では実質公債費比率が17割後半になる見通しである。

# 一般質問

野尻陽子議員

Q

物件費の割合が高いが当局の見解は

A

経常経費の削減が重要課題である

問 甲州市誕生から現在までの未来への投資、借金残高、貯金を検証した時に、その成果を伺いたい。

答 総務企画部長 投資的経費は、平成18年度からの3年間で、総額63億円である。借金の返済であるが、17年度末における全会計の地方債残高は365億円であり、19年度末では361億円となった。貯金は、17

年度末の財政調整基金と減債基金の合計が約8億2000万円、19年度末には4億6000万円となった。

問 県内他市町村と比較して、本市の基金取り崩し額はかなり少ないが、基金に余裕がないのか。それとも他に理由があるのか。

答 総務企画部長 19年度決算では、基金の取り崩しを余儀なくされた。21年

度当初予算は、人件費や公債費の削減、予算の枠配分方式の成果により、基金からの繰り入れをしないで予算を編成した。基金を保有できる財政運営を心掛けていきたい。

問 平成17年度から19年度の間、市職員は37人減っているが、人件費は約4000万円しか減少していないが理由は何か。

答 総務企画部長 5年間で51人の職員を削減し、人件費を約2億6000万円減少させる計画であるが、退職金の負担金が増えているためである。

あると理解している。

問 民間企業から寄附を受けた30万坪に及ぶ神金地区内の山林を、市はどのように評価しているのか。

答 総務企画部長 広大で起伏に富み、多様な要素を含んだ南斜面の土地であり、有効活用の可能性を秘めた貴重な財産である。

問 この山林内に県立射撃場の移転計画があるが、銃への嫌悪、恐怖、不安を訴える集落や市民がいる中で、なぜ貴重な財産であるこの山林に誘致をするのか伺いたい。

答 総務企画部長 射撃場の面積は、寄附地全体の2割弱である。残り8割の面積にウォーキングコース等を整備することは、特に問題ないと理解している。

問 本市のまちづくりプランには、「市民がまちづくりの主体である」と書かれている。よって射撃場移転について、推進側と反対側の自由な討論を行う機会をつくるのが、市行政の役割ではないか。

答 副市長 射撃場の移転計画は、市長の政策的な判断であるが、地域活性化を前提に、数回の説明会などを行ってきた。決して市民の皆さんのご意見を無にするものではない。



財政健全化計画により平成23年4月までに市の職員数は51人削減される

問 平成18年度決算における市民一人当たりの物件費は、7万1567円であり県内で上から2番目だが、この状況に対する見解は。

答 総務企画部長 経常的な経費や臨時的な経費があり、各自自治体の事情があると考える。経常的な経費の削減が一番の重要課題で

答 総務企画部長 この寄附地の有効活用を検討していたところ、県立射撃場移転の打診があった。市では、この計画を地域の活性化に結び付けたいと考えている。県の計画では、あらゆる方策を講じて、危険のない安全な施設の整備が行われることから、地元の方のご理解を得ながら推

進していきたい。

問 市長は、射撃場を整備した残りの土地に、ウォーキングやマウンテンバイク等のコースを整備したいと述べたが、射撃場に隣接するこれらの施設に人が集まるとは思えない。これは逆に地域の可能性を奪うことではないのか。

緑あふれる故郷

山梨県大月市笹子町



岡 由香さん(塩山中萩原)



国道20号線にある約3000mの長いトンネルを抜けると、山あいの小さなまちが眼下に広がります。大月市の西部に位置し、中央に20号線が走る細長いまちが、わたしが生まれ育った故郷、笹子町です。笹子餅や笹一酒造などには有名です。また、旧甲州街道笹子峠に行く途中に、県の天然記念物に指定されている「矢立の杉」があります。この杉には、武田軍の兵士が戦勝を祈願して、矢を射立てたと言われています。木の幹は、何人かの大人が手をつなぐほど太く、空洞になっている部分があり、木の中に入ることできます。子どもの頃に空洞の中から見ただけは、今でも忘れることはできません。自然があふれた故郷も、今ではリニアのルートとして工事が行われていて、わたしの記憶の中の風景が多少変わりつつあり残念です。自然に恵まれていることは、この甲州市も同じです。新たな故郷となったこの地が、いつまでも緑あふれるまちであってほしいと思っています。

有料広告

甲州市の天然水  
水素 還元力

独自の技術で水素を溶かしこんだ  
活性酸素を消去する  
還元力アップの水です

Win Win  
水素水



お問い合わせは  
株式会社アスリートジャパン

東京都文京区本郷1-33-6ヘミニスII 3階  
お客様相談室 0120-512-851  
<http://www.winwinwater.com/>



傍聴してみませんか?

次回の定例会は6月上旬の開会を予定しています。市議会はどなたでも傍聴できますので、ぜひお出かけください。

■傍聴席入口で受付簿に氏名、住所を記入し入場していただきます。  
■日程などについては、定例会前の議会運営委員会で決定しますので、決まりたい市議会ホームページなどでもご案内します。なお、ご不明な点については、議会事務局までお問い合わせください。■(32)2111 内線302

こちら編集室

■支給が急がれる定額給付金。申請を済ませられた方は、ゴールデンウィーク前に受け取る事が可能になりました。定額給付金は、実際にスタートしたらとても評判がよく、家族や友達同士で「何に使おうか」と話題になっています。特に子どもたちからの人気は想像以上で、話す笑顔が実にいい。地元消費で、地域経済の活性化に大きく寄与することを心から期待したいです。■明るい話題と言えば、第2回ワールドベイスポールクラシック(WBC)で大会連覇を成し遂げた、原監督率いるサムライジャパン。決勝でのイチロー選手の活躍や先発した岩隈選手の好投

など、わたしたちに夢と誇りと感動を与え、新たな歴史を刻んでくれた選手たちに、惜しみない称賛を贈りたい。■今号の議会広報は、前号に引き続き、定例会レポートの文字を大きくし、読みやすい紙面づくりを試みました。ご意見、ご感想をお寄せください。これからも市民の皆様と共に歩む議会を目指して、議会広報の編集に努めて参ります。(矢)

■議会広報編集委員会  
市議会議長 平塚 義  
編集委員長 中村 義  
副委員長 廣瀬 重治  
委員 岡野 武三  
委員 古野 匡男  
委員 矢野 義典  
委員 武藤 雅美